

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	49,418	64,094	△ 14,676
普通預金	17,728,561	16,531,244	1,197,317
未収金			0
流動資産合計	17,777,979	16,595,338	1,182,641
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	660,000	540,000	120,000
事業積立預金	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	4,660,000	4,540,000	120,000
(2) その他固定資産			
定期預金	4,051,957	4,051,957	0
差入入居保証金	1,511,250	1,511,250	0
その他固定資産合計	5,563,207	5,563,207	0
固定資産合計	10,223,207	10,103,207	120,000
資産合計	28,001,186	26,698,545	1,302,641
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	660,000	540,000	120,000
固定負債合計	660,000	540,000	120,000
負債合計	660,000	540,000	120,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	27,341,186	26,158,545	1,182,641
(うち特定資産への充当額)	(4,000,000)	(4,000,000)	
正味財産合計	27,341,186	26,158,545	1,182,641
負債及び正味財産合計	28,001,186	26,698,545	1,302,641

※ 実施事業資産について (財務諸表に対する注記にも記載)

実施事業資産はない。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)退職給付引当金 職員の退職に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額(簡便法)に基づき計上している。
- (2)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	540,000	120,000	0	660,000
事業積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
特定資産			
退職給付引当預金	660,000	0	660,000
事業積立預金	4,000,000	4,000,000	0

4. 実施事業資産について

実施事業資産はない。